

2016年09月06日

4K/120fps非圧縮RAW信号の記録が可能

小型、非圧縮V-RAW記録パッケージ「VARICAM PURE」を発売 CODEX社と共同開発



VARICAM PURE (カメラモジュール AU-V35C1G + カラービューファインダー AU-VCVF1G + 新 V-RAW2.0 レコーダー AU-VCXRAW2)

品名	V-RAW2.0レコーダー
品番	AU-VCXRAW2
メーカー希望小売価格	未定
発売時期	2016年冬

パナソニック株式会社は、CODEX社と共同で「VARICAM 35」のカメラモジュールAU-V35C1Gに直接接続できるV-RAW2.0レコーダーを開発し、2016年冬の発売を予定しています。

本製品は「VARICAM 35」のカメラ部に直接接続し、4K解像度で120fpsの非圧縮RAW信号が記録できるものになっています。なお、「VARICAM 35」のカメラモジュール(AU-V35C1G)と新V-RAW2.0レコーダーAU-VCXRAW2(CODEX社製)のパッケージは「VARICAM PURE」として発売を予定しています。

デジタルシネマ用4Kカメラ/レコーダー「VARICAM 35」は2014年10月から発売を開始し、2015年7月にはCODEX社のV-RAWレコーダーを接続することで、非圧縮のV-RAW信号の記録が可能となりました。

「VARICAM 35」は、4K解像度、広ダイナミックレンジ、広色域、デュアルネイティブISO (ISO800/ISO5000) など、ハイエンドの画質で、広く映像制作市場で使用されています。新開発 V-RAW2.0レコーダーAU-VCXRAW2との接続で、本体の長さが、従来のシステムより157mm短くなり、ジンバルやクレーンへの搭載が容易になるなど、優れた機動性を発揮します。このシステムでは、4K解像度で120fpsまでの非圧縮V-RAWデータをCODEX社のCapture Drive2.0に記録可能です。記録されたデータはCODEX社のProduction Suiteを使用する事で、V-RAWデータ、ProRes、DNxなど多彩なデータ形式に変換ができ、既存のワークフローでの運用に幅広く対応します。

なお、本機は、2016年9月9日から9月13日までオランダのアムステルダムで開催される「IBC 2016」に出展します。

※ すでにVARICAM35のカメラモジュールを購入されたお客様もV-RAW2.0レコーダーAU-VCXRAW2の接続が可能です。V-RAW2.0レコーダーの生産はCODEX社が担当し、当社が販売いたします。

【お問い合わせ先】

パナソニック株式会社 AVC ネットワークス社 イメージングネットワーク事業部
プロAVマーケティング部 マーチャンダイジング課
TEL : 06-6905-4640 (直通) FAX : 06-6908-5969

以上

プレスリリースの内容は発表時のものです。
商品の販売終了や、組織の変更等により、最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。